

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.43 2018年2月16日(金)

2.15 私学助成全国署名提出集会 528万7,855筆提出を70名の国会議員を前に報告

2018年2月18日正午から、東京：永田町の参議院議員会館 101 会議室を会場に「2017年度私学助成全国署名提出 院内集会」が開催されました。

集会に参加された国会議員(代理)のみなさん

本人出席議員のみなさん				代理出席議員のみなさん				
お名前	選出	院	会	No	お名前	選出	院	会
古賀之士議員	福岡	参	民	1	赤松広隆議員	愛知	衆	立
山下芳生議員	比例	参	共	2	坂本哲志議員	熊本	衆	自
伊藤孝恵議員	愛知	参	民	3	佐々木紀議員	石川	衆	自
★ 畑野君枝議員	比例南関東	衆	共	4	倉林明子議員	京都	参	共
○ 大島九州男議員	比例	参	民	5	八木哲也議員	比例東海	衆	自
○ 木戸口英司議員	岩手	参	由	6	池田佳隆議員	比例東海	衆	自
磯崎仁彦議員	香川	参	自	7	西田実仁議員	埼玉	参	公
山添拓議員	東京	参	共	8	田畑毅議員	比例東海	衆	自
左藤章議員	大阪	衆	自	9	平野達男議員	岩手	参	自
矢上雅義議員	比例九州	衆	立	10	階猛議員	岩手	衆	希
今枝宗一郎議員	愛知	衆	自	11	山本博司議員	比例	参	公
岩淵友議員	比例	参	共	12	山口泰明議員	埼玉	衆	自
重徳和彦議員	愛知	衆	無	13	大沼みずほ議員	山形	参	自
古川元久議員	愛知	衆	希	14	鈴木馨祐議員	神奈川	衆	自
森山浩行議員	比例近畿	衆	立	15	仁比聡平議員	比例	参	共
三宅伸吾議員	香川	参	自	16	行田邦子議員	埼玉	参	希
泉健太議員	京都	衆	希	17	木村義雄議員	比例	参	自
関健一郎議員	比例東海	衆	希	18	菊田真紀子議員	新潟	衆	無
○ 吉良よし子議員	東京	参	共	19	吉川元議員	比例九州	衆	社
★ 西岡秀子議員	長崎	衆	希	20	鷲尾英一郎議員	新潟	衆	無
福島みずほ議員	比例	参	社	21	田中徳和議員	神奈川	衆	自
松田功議員	比例東海	衆	立	22	山尾志桜里議員	愛知	衆	立
牧山ひろえ議員	神奈川	参	民	23	遠藤利明議員	山形	衆	自
武田良介議員	比例	参	共	24	櫻井充議員	宮城	参	民
北村誠吾議員	比例	衆	自	25	小池晃議員	比例	参	共
里見隆治議員	愛知	参	公	26	津村啓介議員	比例中国	衆	希
★ 大見正議員	比例東海	衆	自	27	伊藤涉議員	比例東海	衆	公
				28	長尾秀樹議員	比例近畿	衆	立
				29	笠浩史議員	神奈川	衆	希
				30	玉木雄一郎議員	香川	衆	希
				31	前原誠司議員	京都	衆	希
				32	吉田統彦議員	比例東海	衆	立
				33	志位和夫議員	比例南関東	衆	共
				34	田村智子議員	比例	参	共
				35	野田国義議員	福岡	参	民
				36	舟山康江議員	山形	参	無
				37	熊田裕通議員	愛知	衆	自
				38	大野敬太郎議員	香川	衆	自
				39	森ゆうこ議員	新潟	参	由
				40	辻元清美議員	大阪	衆	立
				41	小川淳也議員	比例四国	衆	希
				42	斎藤嘉隆議員	愛知	参	民
				43	古川俊治議員	埼玉	参	自
				44	黒岩宇洋議員	新潟	衆	無
				45	岡本充功議員	比例東海	衆	希
				46	大西健介議員	愛知	衆	希

※ 受付ご到着順で表記
 ※ 本人出席=27名
 ※ 代理出席=46名
 議員関係 73名の参加

	本	代	計
自民	6	15	21
民進	4	3	7
立憲民主	3	5	8
公明	1	3	4
希望の党	4	9	13
共産	6	5	11
維新	0	0	0
自由	1	1	2
社民	1	1	2
日本のこころ	0	0	0
沖縄大衆	0	0	0
無	1	4	5
計	27	46	73

政党+無所属 数 9

	本	代	計
衆	13	30	43
参	14	16	30
計	27	46	73

★…衆議院文部科学委員 7
 ○…参議院文教科学委員 3

ご本人・代理ともに参加

泉健太議員	希
松田功議員	立
山下芳生議員	共
矢上雅義議員	立
里見隆治議員	公
メッセージ	
近藤昭一議員	愛知 衆 民
桜井周議員	比例近畿 衆 立
関健一郎議員	比例東海 衆 希



あいさつする(右から)永島、古川の両共同代表=15日、参議院議員会館

衆参両院に
 私学の教職員や保護者でつくる全国私学助成をすすめる会は15日、参議院議員会館で私学助成全国署名提出・私学の学費負担解消を求める集会を開催し、528万7855人分の署名を衆参両院に提出しました。署名は、私学経常費助成と就学支援金制度の拡充を求め、古川裕子、永島民男(全国私学助成委員長)の両共同代表があいさつ。古川氏は、神奈川、大分の両県で一定の年収未満の世帯の私立高の授業料の無償化が実現したことに加え、「全国のおみなさんの運動の積み重ねの成果です」と強調。永島氏は、24都府県が年収350万円未満の世帯の授業料を無償化したと述べ、「これまでの50年における私たちの取り組みの成果だ。また保護者の負担が残っており、その解消へ向け、新たな峰をめざして運動をすすめよう」と呼びかけました。父母や教職員が発言しました。宮城から参加した女性「子どもが心から望んだ学校で学べる世の中をつくらう」と語

私学助成拡充求める 署名528万人分提出

2018年2月16日 しんぶん「赤旗」

8政党+無所属73名(本人27名代理46名)の国会議員が参加!!

会場には全国21都府県71名が結集しました。朝早くに地元を出発し、集会前に議員事務所を訪問し、署名の紹介議員となったださるよう要請にまわる県代表もおられました。その参加者を前に、27名の国会議員ご本人のうち、ご校務で退出された方をのぞき、22名の国会議員が、私学経常費助成及び就学支援金の拡充への尽力を宣言してくださいました。

り、神奈川県から参加した教員は「神奈川、大分に吹いた無償化の風を全国に届け、どこでも安心して学べる無償化実現へ前進しよう」と話しました。からは山下芳生副委員長(参議院議員)、畑野君長(参議院議員)、岩淵友枝(衆議院議員)、吉良よし子、武田良介、山添拓の各参議院議員があいさつしました。